

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター 大腸肛門外科では、本センターで保管している診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] T1 大腸癌の高悪性度リスク因子に関する後ろ向き観察研究

[研究対象者] 2015 年 1 月 1 日～2025 年 7 月 31 日までの間に国立国際医療センター 大腸肛門外科にて早期大腸癌に対して手術治療を受けられた 18 歳以上の方。

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：年齢、性別、治療法、治療に伴う合併症、病理学的所見、内視鏡所見、画像検査所見、血液検査結果、再発の有無、再発時期、治療後生存期間など
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

T1大腸癌における高悪性度リスク因子を抽出する目的で、リンパ節転移や遠隔転移の有無に関連する臨床病理学的因子につき解析・検討を行います。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2030年7月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 大腸肛門外科 常勤医師 大谷研介

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 大腸肛門外科 常勤医師 大谷研介

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～17 時）

作成日：2025年 7月 25日

第 1.0 版